

(平成29年5月分)

部 門	市況の概要
(青果部の動向) 全 般	5月の青果物は、天候に恵まれ、各産地において生育順調であり、青果物全体の入荷量は前年同月比で6%上回り、単価は9%下回った。 6月は、賀茂茄子や万願寺とうがらし等の近郷の果菜類や青梅、桜桃、西瓜等の入荷が増え、ゴーヤや冬瓜等の瓜類、ハウスマカンや桃、デラウエアの入荷が始まる。
野 菜	野菜は、5月上旬の好天により生育順調な産地が多く、入荷量は前年同月比で5%上回り、単価は10%下回った。 根菜類は、入荷量は前年同月比で11%上回り、単価は17%下回った。 葉菜類は、入荷量は前年同月比で12%上回り、単価は14%下回った。 果菜類は、入荷量は前年同月並みとなり、単価は4%下回った。 土物類は、入荷量は前年同月並みとなり、単価は12%下回った。
果 実	果実は、小玉傾向となったメロン類を中心に入荷減となったものの、その他の品目では5月上旬の好天により生育順調となり、入荷量は前年同月比で13%上回り、単価は4%下回った。 柑橘類は、入荷量は前年同月比で30%上回り、単価は20%下回った。 リンゴ類は、入荷量は前年同月で14%上回り、単価は25%下回った。 イチゴ類は、入荷量は前年同月比で29%上回り、単価は8%下回った。 メロン類は、入荷量は前年同月比で17%下回り、単価は7%上回った。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長ダイコン	長崎，千葉を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で１８％上回ったが，単価は１０％下回った。
西洋ニンジン	徳島，長崎，兵庫を中心に入荷された。入荷量は前年同月並みであり，単価は前年同月比で２２％下回った。
【葉菜類】 ハクサイ	茨城を中心九州，和歌山，岡山，長野から入荷された。入荷量は前年同月比で８％上回り，単価は８％下回った。
キャベツ	兵庫，和歌山，愛知，九州，京都から入荷された。入荷量は前年同月比で１８％上回り，単価は１２％下回った。
ホウレンソウ	岐阜を中心茨城，群馬，京都，滋賀から入荷された。入荷量は前年同月比で１６％上回り，単価は７％下回った。
レタス	長野，兵庫を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で８％上回り，単価は１９％下回った。
【果菜類】 キュウリ	宮崎，高知，福岡，佐賀，滋賀を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で１４％上回り，単価は１２％下回った。
ナス	岡山，高知，福岡，熊本を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で１１％上回り，単価は３％下回った。
トマト	熊本，福岡を中心三重，佐賀，北海道，京都から入荷された。４月の低温により生育不良となり，入荷量は前年同月比で１２％下回った。また，品質も悪く，単価も８％下回った。
ピーマン	宮崎，高知，茨城を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で２０％上回り，単価は１２％下回った。
【土物類】	

バレイショ (メーク含む)	鹿児島，長崎，熊本を中心に入荷された。メークインは増加したが，バレイショは作付が減少しており，入荷量は前年同月比で3％下回った。また，両品目とも小玉傾向にあり，単価も25％下回った。
タマネギ	兵庫を中心に佐賀，長崎から入荷された。入荷量は前年同月比で7％上回り，単価は前年同月並みであった。
【その他野菜】 生シイタケ	徳島を中心に和歌山，広島，岡山等から入荷された。入荷量は前年同月比で6％上回り，単価は10％下回った。

主要品目（果実）	市況の概況
甘夏柑	和歌山，愛媛，福岡，熊本を中心に入荷された。冷害により入荷減少となった前年度と比較すると，入荷量は１３％上回り，単価は前年同月並みであった。
ふじ （サン含む）	青森から入荷された。入荷量は前年同月比で３２％上回り，単価は３０％下回った。
イチゴ	福岡，大分，熊本，佐賀，愛媛，長崎，香川を中心に入荷された。入荷量は前年同月比で２９％上回り，単価は８％下回った。
アールス	静岡，熊本，高知から入荷された。入荷量は前年同月比で１４％下回り，単価は２０％上回った。
アンデス	熊本から入荷された。３月～４月の天候の影響により小玉傾向となり，入荷量は前年同月比で３０％下回り，単価は前年同月並みであった。
大玉スイカ	熊本，長崎から入荷された。入荷量は前年同月並みであり，単価は前年同月比で４％上回った。